

F市 環境管理課

Y 様

節電虫へのお問い合わせをいただきありがとうございました。節電虫の開発者の釜本と申します。

- ＞ 現在、本市では、地球温暖化対策として、CO2の削減を目標とした事業を検討しております。
- ＞ 現時点では、検討段階ではありますが、貴社の「節電虫」を活用した事業ができないかと考えております。

直近では同じような目的で札幌市教育委員会様で約300台の節電虫を設置いただきました。直接的なCO2の削減、電気料金削減に加えて地球温暖化防止、省エネルギーへの意識向上効果が大きくなります。

ご参考資料：http://www.kec-intl.com/Setsudenmushi_news_release_05.09.02.pdf

- ＞ つきましては、次の事項について質問させていただきます。
- ＞ Q1:「節電虫」の設置前後で、電気使用量を検証したいが、検証できる機器を貴社で製造しているか。あるとすれば、金額はどれくらいか。

検証機器は製造していませんが、検証目的のためにはエコワット(東光精機(株)製、約3000円)というメーターがお役に立てるかと思えます。ご必要なら節電虫と一緒にテストのために無料使用いただけます。(但し、送料のご負担とテスト結果のご報告をお願いします。)

検証のご参考にしていただくために次のサイトをご覧ください。

<http://www.ntt-at.co.jp/news/2002/release115.html>

- ＞ Q2:「節電虫」自体の消費電力量は、月どれくらいか。

稼動中(ファックスに電気を供給中)は1W程度です。そして、待機中(ファックスが稼動せず受信を自動モニターしている間)は消費電力量はゼロです。これが特許となりました。

ご質問へのお答えはFAXの稼動状況にもよりますが、仮にFAXの稼動率が20%としますと
 $30日 \times 24時間 / 日 \times 0.2 = 144時間 / 月$ となり 月に144W程度になります。

ファックスは待機する時間が平均で80%、家庭用ですと99.3%とされていますので待機中の節電虫自体の消費電力量がゼロということが節電に大きく貢献する訳です。

- ＞ Q3:最近製造されている省エネ機能付きのFAXにおいても効果はあるのか。

もちろん、効果はあります。いくら省エネ機能付きのFAXといっても待機中の消費電力量をゼロにする技術は皆無です。しかし、節電虫でゼロにすることが可能です。(節電虫でファックスの待機中消費電力量をゼロにして、そのとき節電虫の待機中消費電力量もゼロですから、総和はゼロです。)

費用対効果を考えますと、すなわち節電料金を第一優先で考えますと待機消費電力量が10W程度以上のFAXへのご使用をおすすめしますが、CO2の削減を第一優先としてお考えの場合は待機消費電力量の多少にかかわらず是非とも節電虫をご活用下さい。

- ＞ Q4:家庭用の電話とFAX一体型の物でも「節電虫」は対応可能か。

可能です。家庭用の場合は待機中の消費電力量が小さく、削減絶対量は少ないのですが削減率は待機中消費電力量の大きい業務用ファックスと同じです。

＞ Q5:ある程度、まとまった台数を発注した場合、多少の割引はあるか。

発注台数にもよりますが、10%を上限に検討させていただきます。

＞ Q6:節電効果を検証するため本課のFAXで試用することはできるか。

＞ 本課で使用しているFAXは、NTTFAX L-410(2004年1月製造)です。

可能です。ファックス対応表でもご確認いただけますし、弊社のFAXも同機種のNTTFAXL-410で、節電虫を接続して使用していますので試用には問題はありません。

上述の通り、電力測定器のエコワットとセットで御試用下さい。(但し、送料のご負担とテスト結果のご報告をお願いします。)

＞ Q7:その他、「節電虫」使用に際し、特に注意しなければならない事項がありましたらお知らせください。

節電虫はKECが開発し、省エネルギー大賞を受賞し、その後NTT-ATに技術移転して、生産販売している商品で、全ての規格に適合しエコリーフ認定された信頼性の高い商品です。他に注意いただくことは特にありません。

NTT-AT: <http://www.ntt-at.co.jp/>

ホームページをご覧いただいたものと推察いたしますが、節電虫は開発者である小生、釜本もKECとして販売業務を行っています。商品テストから最後の納入までKECでよろしく申し上げます。

更に、ご質問などございましたらご遠慮なくお問い合わせ下さい。

以上、よろしく申し上げます。